

## 第24期第14回常任理事会議事録

日時 昭和63年3月1日(火) 13:30~16:20]  
 場所 気象庁観測部会議室  
 出席者 関口, 竹内, 中村, 重原, 村上, 河村, 能登,  
 土屋  
 議事

## A. 報告事項

1. 第24期第13回常任理事会議事録の確認について
2. 第24期第2回評議員会報告について  
一部修正のうえ確認された。
3. 各委員会報告

## 〔庶務〕

資料にもとづき報告があった。主なものは次のとおり。

- (1) 東京大学海洋研究所から昭和63年度海洋科学技術センター所属潜水調査船「しんかい2000」の共同利用公募依頼。
- (2) 気象庁企画から数値モデルの系統的誤差に関するワークショップについて(本年9月19日~20日, カナダ・トロント於)の開催通知。
- (3) 昭和62年度(第28回)東レ科学技術賞受賞者および東レ科学技術研究助成金受領者決定の通知。
- (4) 昭和63年度技術士第二次試験の実施案内。
- (5) 財団法人日本証券奨学財団から昭和63年度研究調査助成の募集依頼。

## 〔会計〕

資料にもとづき1月分の収支状況について報告があった。

## 〔天気〕

天気2月号の目次および3月号, 4月号の予定内容が示された。

## 〔気象集誌〕

英文添削は冠詞, 前置詞, 時制などの基本的構文についてのみ行っている。本格的な英文校正は著者に個人的に行ってもらおう。

紙質の改善は2月号(1号)から実施する。

63年に刊行する集誌(6号まで)については現在の印刷方式で行い, 新方式による印刷については処理能力その他を十分検討して来年1号

から実施する。

## 〔気象研究ノート〕

順調に進行しており, 第161号が2月中旬に刊行された。

## 〔講演企画〕

春季大会講演申込を3月10日に締切り, 11日に委員会を開いてプログラムの編成を行う。

会場での書籍の展示については春季大会事務局の判断にまかせる。

## 〔教育と普及〕

3月3日に委員会を開いて「夏季大学」等につき協議を行う。

## 〔国際学术交流〕

1988年11月23日~28日にインドで開催される「モンスーン」の国際シンポジウムに松本会員を学会のスピーカーとして派遣する。また, 杉会員については一般補助の中で処理する。

国際学术交流基金の募金は数社に対して交渉を進めている3月26日に委員会を開いて新幹事を選出する。

## B. 審議事項

1. 会員の新規加入について

個人会員平山 力ほか15名の新規加入が承認された。

2. 昭和63年度予算案及び事業計画案について

担当理事から資料にもとづき昭和63年度収支予算書について説明があり, 審議の結果字句の一部を修正のうえ, 3月中に全理事に資料を送付して検討をしていただき, さらに4月に最終案を送付し, 5月の理事会で承認を得て総会に提案することが了承された。

また, 庶務・事務局関係予算として, (1)事務補助のための長期アルバイト, (2)国内会員データベース用ソフトのメンテナンスと改良, (3)国外会員データベースの作成とソフト開発, (4)会員名簿の作成に要する費用が承認された。

担当理事から資料にもとづき昭和62年度事業報告及び昭和63年度事業計画案について説明があり, 審議の結果, 未定箇所があるので最終案を4月中に作成することが了承された。

## 3. 昭和63年度学会賞、藤原賞について

2月10日に学会賞、藤原賞候補者推薦委員会を開き、審議のうえ、選定規定に従って学会賞は時岡達志会員（気象研究所）、小野晃会員（名古屋大学水圏科学研究所）の2名、藤原賞は河村武会員（筑波大学）を推薦する旨、担当理事から理事長に報告があった。

これにより規定に従って推薦理由を付して全理事の投票を行うことが了承された。また、藤原賞受賞者選定規定に関して推薦委員会から出された意見については次回の常任理事会で検討していくことになった。

## 4. 事務局職員の交替について

年度末に退職する職員の後任として馬場和一氏を採用したい。主に会計事務を担当するという紹介があり、承認された。

## 5. 「天気」印刷業者の決定について

昭和63年度の「天気」の印刷業者は入札の結果、三報社が落札し承認された。

## 6. 大型レーダー国際学校後援について

昭和63年11月26日～28日まで京都市で開催される大型レーダー国際学校の後援について、審議の結果、後援することが承認された。

## 7. 堀内基金奨励賞選考委員会の委員について

同委員会に廣田理事を追加する発足当初のことであり、第1回の委員は7名とする。

---

## 「第26回粉体に関する討論会」講演募集

**開催月日：**昭和63年10月27日（木）～10月29日（土）

**開催場所：**石川県社会福祉会館

〒920 金沢市本多町 3-1-10

TEL. 0762-63-4181

**討論主題：**（1）粒子分散系の性状と制御  
（2）粉体の生成、物性と新素材  
（3）粉体プロセスと単位操作  
（4）粉粒体一般

なお、今回は講演時間20分、討論時間10分の予定であります。このため、ポスター形式による発表約20件を見込んでおります。講演申込に発表形式の御希望をお書きください。ただし、プログラム編成の都合上変更させていただくこともあります。

**講演申込締切：**昭和63年7月30日（土）

**申込方法：**B5判大の用紙に「第26回粉体に関する討論会申込書」と明記し、①申込者名、②所属学会、③勤務先（住所、電話番号）、④連絡先（住所、電話番号）、⑤演題（討論主題番号明記）、⑥ポスター／口頭発表の希望、⑦発表者氏名（講演者〇印）、⑧200字程度の要旨を記入し、下記にお送りください。なお、採択された講演については、所定の下原稿用紙及び執筆要領をお送りします。

**予稿原稿締切：**昭和63年9月10日（土）必着

**講演参加申込先：**〒920 金沢市小立野 2-40-20

金沢大学工学部 物質化学工学科内

第26回粉体に関する討論会

江見 準 宛

TEL. 0762-61-2101（内線 316）